

修学上の合理的配慮および支援に関する申請書 【新規・継続・変更】

申請者	学部・学科		学籍番号	
	フリガナ		電話番号	
	氏名		メールアドレス	
	生年月日	年 月 日	性別	
緊急連絡先 (保証人等)	フリガナ		電話番号	
	氏名		続柄	
保証人等への 共有状況について		保証人等へ当該申請について情報共有 ☐ 済 ・ ☐ これから共有 ・ ☐ 不可 ()		

配慮が必要な理由 (診断名など)	聴覚 ・ 視覚 ・ 肢体 ・ 病弱・虚弱 ・ 発達 ・ 精神 ・ その他			
	診断名		障がい者手帳	有 ・ 無
添付書類	☐ 診断書 ☐ 障害者手帳の写し ☐ その他配慮が必要な理由を証明できるもの ()			
医療機関等の通院歴	☐ 通院中 ☐ 過去に通院していた ☐ 通院歴なし 通院回数 年 ・ 月 ・ 週 / ____ 回 機関名 _____			
具体的な状況 (困っていることなど)	1. 具体的な状況を記載してください（修学上困っていることやその理由など）。			
	2. これまで中学や高校等で配慮や支援等を受けていた場合は、その内容を記載してください。			
希望する配慮	☐ 授業中の離席・退席 ☐ 座席指定 ☐ 教員のマイク等装用 ☐ 意識消失やパニックなどに対する対処 ☐ 授業担当教員等に対する申請者の状況の周知 【自由記入欄】			
授業担当教員等への 依頼文書発信希望	希望する ・ 希望しない			

注) 以上は申請時の状態とニーズを確認するものであり、本申請書の記載内容のみで合理的配慮の内容が決定されるわけではありません。
面談を通じて記載内容の加筆・修正をお願いする場合があります。

【裏面につづく】

部長・学部長	学科長 (枚方のみ)	課長・室長	係長	課員

受付印

【個人情報の取り扱い】

記載の情報は、個人情報保護法に基づき、摂南大学にて適正な管理を行うとともに、支援を行うにあたって必要と判断する場合に限り、他部署と共有します。

【留意事項】

本申請は単位取得や進級・卒業を保証するものではありません。

また、本申請書は申請時の状況やニーズを確認するものであり、記載内容のみで合理的配慮・支援が決定されるわけではありません。

【宣誓】

申請内容について必要に応じて関係者等との建設的対話を行い、相互に確認し合意形成を行います。

以上の内容について同意の上、合理的配慮・支援を申請します。

申請者本人署名 _____

↓ 以下、面談者記入欄

面談者所見	【面談者： 】
学生相談室等 学内連携について	
学生相談室連携… 要 ・ 不要 ・ 経過観察 ・ 利用中（担当： ）	